

令和6年度 府立学校人権教育研修B 実施要項
(ジェンダー平等)

1 目的 男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。

2 対象 府立学校教職員

※各校課程別に、2092、2102、2112、2122の研修より、1つ以上を選択すること
(但し、複数の研修を受講する場合は、それぞれ別に受講申し込みをすること)

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月28日(水) 14:00~17:00	ジェンダー平等教育や性の多様性の理解について 実践発表 性の多様性について 〔講義・実践発表〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教職員 tomonoi. (ともに) 共同代表 吉川 ヒロ

4 会場 大阪府教育センター(大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
(4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

6 担当室 人権教育研究室

令和6年度 府立学校人権教育研修B シラバス (ジェンダー平等)

1 目的

男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	ジェンダー平等教育や性の多様性の理解について	社会の現状を踏まえ、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための取組みの重要性について認識を深める。	講義を通して、ジェンダー平等教育や性の多様性の理解に関する現状と課題について理解を深め、自校の取組みを振り返る。	事前課題 人権教育リーフレット「男女共同参画社会をめざす学校づくり①②」及び「性の多様性の理解を進めるために」を読んでおく。
	ジェンダー平等教育や性の多様性の理解の取組みについて	ジェンダー平等の実現や性の多様性の尊重に向け、学校でできることについて考える。	実践発表を通して、すべての児童生徒がジェンダー平等や性の多様性について、自分事として考えるための取組みについて学ぶ。	
	性の多様性について	性的マイノリティの児童生徒をはじめ、すべての児童生徒の人権が守られるために大切な観点や学校に求められる役割について認識を深める。	講義を通して、性自認・性的指向等についての理解を深め、性の多様性が尊重される学校づくりの具体的な取組みについて学ぶ。	